

兵庫県淡路市でヤクシマルリジミを確認

矢口芽生

ヤクシマルリジミ *Acytolepis puspa* は、1972年に兵庫県内初記録という形で、南あわじ市で確認されて以降、洲本市と南あわじ市各所で確認されている（広畑・近藤 2007）が、淡路市での正式な記録は確認されなかった。

筆者は、2020年に本種の成虫を兵庫県淡路市で確認したため、報告する。



図 淡路市産ヤクシマルリジミ

【採集データ】

確認場所：兵庫県淡路市多賀

確認日：2020年8月5日, 9月29日

○参考文献

広畑政巳, 近藤伸一, 2007. 兵庫県の蝶, p154, 岩峰社, 東京

(Mei YAGUCHI 東京都練馬区)

兵庫県淡路市でアメリカピンクノメイガを確認

矢口芽生

アメリカピンクノメイガ *Pyrausta inornatalis* は、2019年に日本で初めて岐阜県で確認され、同年には滋賀県にて2例目が確認された北米原産のツトガ科ノメイガ亜科の一種である。幼虫の食餌植物はシソ科のサルビア属であることから、株の移入により日本に侵入したと考えられている（宮野 2020, 前田・吉安 2020）。筆



図 淡路市産アメリカピンクノメイガ

者は、2020年に兵庫県淡路市で本種と思われる成虫を確認したため、今後の分布動向調査や普及啓発の際の参考資料として報告する（写真）。

筆者が調べた限りでは、日本国内での正式な記録は、前述の岐阜県および滋賀県のみで、兵庫県の記録は確認されなかった。本種の食餌植物が園芸植物として日本国内で広く流通していることから、今後全国各地への分布拡大および被害発生の可能性があると考えられる。

【採集データ】

確認場所：兵庫県淡路市野島常盤

確認日：2020年9月14日, 9月20日

確認場所：兵庫県淡路市多賀

確認日：2020年9月29日, 10月29日

○参考文献

宮野昭彦, 2020. 日本未記録のピンク色のノメイガ, 誘蛾燈, 239: 1-2.

前田憲吾, 吉安裕, 2020. 滋賀県守山市で採集された北米からの移入種と思われる *Pyrausta inornatalis* (鱗翅目: ツトガ科, ノメイガ亜科) — 日本における2番目の分布記録, 誘蛾燈, 240: 43-45.

(Mei YAGUCHI 東京都練馬区)

兵庫県淡路市でウマノオバチを確認

矢口芽生

ウマノオバチ *Eurobracon yokahamae* は、兵庫の貴重な自然 兵庫県版レッドリスト 2012 (昆虫類) において、Cランクに指定されており、兵庫県内での分布は、明石市, 加古郡播磨町, 佐用町, 南あわじ市で記録がされているのみであり、淡路市では未記録と思われる (兵庫県農政環境部環境創造局自然環境課, 2012)。

筆者は、2019年と2020年に兵庫県淡路市で本種を確認したため、報告する。

今回の投稿についておめてくださり、ご指導いただいた兵庫県立人と自然の博物館の八木剛氏に厚くお礼申し上げます。

【採集データ】

確認場所：兵庫県淡路市野島常盤

確認日：2019年6月1日

確認個体：1♀

確認場所：兵庫県淡路市野島常盤

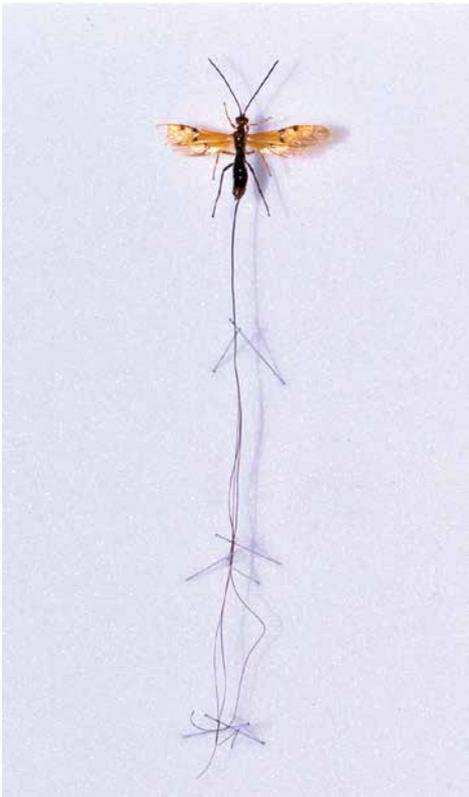


図 淡路市産ウミノオバチ



図1 クズ葉上のムネアカオオクロテントウ.



図2 本種が確認されたクズ群落.

筆者は 2020 年に本種を神戸市灘区の都賀川周辺で確認したので、ここに報告する。

データ

コウチュウ目 テントウムシ科 ムネアカオオクロテントウ
Synona consanguinea Poorani, Šlipiński & Booth, 2008

1ex., 神戸市灘区千旦通, 都賀川公園, alt. 30m, 27. X. 2020, 吉田浩史.

本種は、主としてクズに付くマルカメムシを捕食するとされている(初宿, 2021)。このため筆者は、2018 年にも神戸市内においてクズがまとまってみられる 3ヶ所で調査を行ったが(吉田, 2019)、本種の確認には至らなかった。

調査した 3ヶ所のうち、東灘区六甲アイランド南公園については、後に近隣の別の公園で本種が確認された(初宿, 2021)。また残る 2ヶ所は 2020 年 11 月に筆者が再調査を行ったが、須磨区須磨海岸では本種は確認されず、中央区神戸空港島は工事中で以前確認したクズ群落が伐採されてなくなっていた。

謝辞

初宿成彦学芸員(大阪市立自然史博物館)には本種の情報についてご教示頂いた。ここに厚くお礼申し上げる。

○参考・引用文献

中西康介・松原豊・青井光太郎・持田浩治・日高直哉
2016. 外来種ムネアカオオクロテントウを東京都お

確認日：2020 年 6 月 6 日

確認個体：1 ♀

○参考文献

兵庫の貴重な自然兵庫県版レッドリスト 2012 (昆虫類)
<https://www.kankyo.pref.hyogo.lg.jp/JPN/apr/hyogoshizen/reddata2012/index.html>

(最終閲覧：2021 年 5 月)

(Mei YAGUCHI 東京都練馬区)

神戸市内からのムネアカオオクロテントウの記録

吉田浩史

ムネアカオオクロテントウは、中国南部・台湾・東南アジアを原産とするテントウムシ科の外来種である。

国内では 2016 年に初めて報告され、2014 年から採集記録がある事が判明した(齋藤ら, 2016; 中西ら, 2016; 初宿, 2021)。

2020 年の時点で、関西では大阪府、関東では東京都を中心として分布を拡大している。兵庫県では、大阪府から 2019 年に分布拡大したと考えられるものが西宮市、三木市、伊丹市から神戸市東部で記録されたほか、2018 年から姫路市を中心に飛地的に分布を拡大している(初宿, 2021)。